

## 平成 24 年度事業報告書

公益社団法人かごしま犯罪被害者支援センター

### 1 相談事業（別紙「平成 24 年度活動状況総計（平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月末）」のとおり）

(1) 相談受理状況：総計 519 件 ※活動延人員 427 名

① 相談区分

区分	電話	面接	メール	手紙	その他	総計
件数	330	176	6	2	5	519

② 相談内容

区分	殺人	強盗	性被害	暴行 傷害	その他 の犯罪	交通 事故	財産 被害	DV	スーカー	虐待	その他	総計
件数	125	3	258	19	0	21	16	8	3	8	58	519

(2) 直接支援活動状況：総計 100 件 ※活動延人員 207 名

種 別	件数	支 援 の 詳 細
裁判関連支援	63	法律相談付添、弁護士との打合せ付添、裁判傍聴付添、代理傍聴、意見陳述付添等
検察関連支援	5	事情聴取の付き添い、検事との打合せ付添等
自宅訪問	5	被害者等の自宅訪問
生活支援	5	買い物同行、引っ越し手伝い等
物品供与・貸与	7	防犯ブザーの供与、衣服等センター所有物品の貸与
行政等窓口付添	2	県庁、市役所等関係窓口への付添
病院等付添	3	病院や相談センター（大学）等への付添
その他	10	民事関係法律相談付添、保護観察所付添等
合 計	100	

(3) 専門家相談

- ・法律相談 13 件
- ・心理カウンセリング 24 件

(4) 犯罪被害者等給付金申請補助 1 件（屋久島傷害致死事件）

(5) 事例（警察提供情報 16 件）

	提供署	罪 種	主 な 支 援 内 容
1	南	殺人（心中）	カウンセリング、法律相談付添、傍聴付添等
2	鹿屋	強制わいせつ	代理傍聴、行政（住宅政策課）との連絡整等
3	南	強制わいせつ	弁護士と連携した裁判支援、カウンセリング等

4	中央	強姦	検察官との連絡調整、ビデオリンク付添等
5	中央	児福法違反	同上
6	南	強制わいせつ	自宅訪問、弁護士と連携した裁判支援等
7	南	強姦	法律相談付添、弁護士と連携した裁判支援等
8	薩摩川内	住侵・強姦致傷	被害者の県外転居に伴う連絡調整
9	中央	強姦	カウンセリング、傍聴付添、裁判所送迎等
10	南	強制わいせつ	法律相談付添、被害者参加申請補助、物品供与等
11	南	傷害	電話相談、カウンセリング等
12	南	交通死亡事故	電話相談、法律相談橋渡し、自宅訪問、供花等
13	南	交通死亡事故	同上
14	中央	住侵・強わい・強姦	検察官との連絡調整、ビデオリンク付添等
15	肝付	交通死亡事故	電話相談、法律相談付添等
16	南	強制わいせつ	カウンセリング

## 2 関係機関・団体等との連携による被害者支援

### (1) 警察等との連絡及び情報提供

#### ○警察署被害者支援ネットワーク講話

6月20日 さつま署

8月21日 鹿児島南署

10月4日 鹿児島中央署

〃 南九州署

10月24日 瀬戸内署

10月25日 奄美署

10月29日 肝付署

10月31日 種子島署

11月8日 鹿屋署

11月14日 枕崎署

11月16日 横川署

11月20日 阿久根署

11月21日 伊佐署

11月26日 始良署

11月27日 日置署

11月28日 薩摩川内署

12月4日 志布志署

2月21日 屋久島署

#### ○その他の講師派遣

- 9月20日 始良署定期招集
- 10月5日 被害者支援専科
- 2月15日 警務課被害者支援訓練

(2) 各種会合への参加

○鹿児島県犯罪被害者等支援連絡協議会

7月19日 総会（かごしま県民交流センター）

○6者連絡会議（検察・警察・保護観察所・法テラス・女性相談センター・当センター）

第1回 4月18日（保護観察所）

第2回 9月19日（警察：かごしま県民交流センター）

第3回 12月19日（当センター：かごしま県民交流センター）

九州ブロック研修（2回）

(3) 関係機関等への講師派遣

6月27日 県弁護士会被害者支援委員会研修（弁護士会館）

7月19日 県消費生活講座OB会研修（県消費生活センター）

8月10日 県弁護士会司法修習生研修（弁護士会館）

8月22日 武岡地区成人学級会講話（武岡小学校内）

10月18日 鹿児島中央ライオンズクラブ卓話（城山観光ホテル）

12月12日 鹿児島南地区防犯団体連合会研修（鹿児島南署）

3月2日 霧島市生涯学習ボランティア研修会（霧島市シビックセンター）

(4) 全国被害者支援ネットワーク緊急支援金申請受理2件

(5) 国際ソロプチミスト鹿児島自立支援基金申請6件

(6) 内閣府主催交通事故相談窓口意見交換会（県民交流センター）

2 相談員・ボランティア相談員の養成及び研修事業

(1) 全国研修

9月28日 全国被害者支援フォーラム2012（東京都）

9月29,30日 全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会（東京都）

(2) 九州ブロック研修（2回）

第1回 7月21,22日（長崎県長崎市）

第2回 8月9,10日（ 〃 ）

(3) ボランティア支援活動員継続研修（6回）

回	日時	内 容	講 師 等
1	5月12日 14:00～16:30	(1)相手の気持ちを知る方法 (2)相談者のパーソナリティと支援者のかかわりのありよう	(1)餅原尚子教授 (2)久留一郎教授 ※臨床心理士
2	6月13日 9:30～12:00	裁判員裁判の傍聴、グループワーク	犯罪被害相談員

3	8月8日 14:00～16:00	検察庁施設見学、業務説明、質疑応答	検察官、検察職員
4	10月18日 14:00～15:30	弁護士の被害者支援 ～青少年保護育成条例違反の事例～	笹川理子弁護士
5	1月18日 14:00～16:45	全国フォーラム及び全国研修の還元	犯罪被害相談員 直接支援員
6	3月7日 10:00～11:55	法テラスの業務と日弁連委託援助を利用した の支援活動について	吉田智子弁護士

### 3 広報・啓発事業

#### (1) キャンペーン等の実施

- 8月 4日 「夢けいさつ 2012」会場におけるキャンペーン（県警察本部）
- 9月 5日 くらし安全安心県民大会（県庁）
- 10月 3日 「犯罪被害者支援の日」街頭キャンペーン（天文館）
- 10月 21日 やぶさめ祭会場におけるキャンペーン（肝付町）
- 10月 21日 鹿児島市安心安全まちづくり市民大会（天文館一円）
- 11月 22日 犯罪被害者週間オープニングセレモニー（中央駅アミュ広場）
- 11月 30日 犯罪被害者支援フォーラム 2012in かごしま（県民交流センター）  
講演会講師（小林美佳様）
- 11月 25日～12月 1日 犯罪被害者週間特別相談業務（事務所内）
- 12月 8日 そうしん鹿児島杉の子会による街頭募金（山形屋前他）
- 12月 8日 「指宿署ふれあいコンサート」会場におけるキャンペーン（指宿市）

#### (2) 命の大切さを学ぶ教室の実施（18回）

- 4月 12日 薩摩川内市立海陽中学校（山下 良一 様）
- 5月 8日 阿久根市立三笠中学校（山下 良一 様）
- 5月 11日 鹿屋高等学校（雪松 誠 様）
- 6月 13日 鹿屋農業高等学校（笹森 義幸 様）
- 6月 15日 伊佐農林高等学校（山下 良一 様）
- 6月 15日 薩摩川内市立高江中学校（中村 一郎 様）
- 6月 27日 開陽高等学校（雪松 誠 様）
- 7月 13日 肝付町立内之浦中学校（山下 良一 様）
- 7月 13日 高山高等学校（雪松 誠 様）
- 9月 21日 南九州市立別府中学校（山下 良一 様）
- 9月 25日 阿久根市立鶴川内中学校（高濱 伸一 様）
- 9月 26日 南大隅町立第一佐多中学校（中村 一郎 様）
- 9月 28日 松陽高等学校（雪松 誠 様）
- 10月 26日 喜界高等学校（山下 良一 様）

- 11月 1日 鹿児島城西高等学校（高濱 伸一 様）
- 11月 14日 鹿屋工業高等学校（笹森 義幸 様）
- 11月 21日 鹿児島東高等学校（雪松 誠 様）
- 12月 4日 大崎町立菱田中学校（新原 さとみ 様）

(3) ポスター, チラシ等の作成

- センターニュース 14号 1,500部
- センターニュース 15号 2,000部
- フォーラムチラシ 3,000部
- リーフレット 3,000部×3回
- メッセージポスター 1,000部
- 記名入りペン 2,381本
- 記名入りタオル 240枚
- 広報用カレンダー 200部

(4) 広報媒体への広告掲載事業

- 南日本新聞広告掲載「賛助会員募集」 1回
- 南日本新聞広告掲載「フォーラム」 1回
- 西日本新聞広告掲載「フォーラム」 1回
- 毎日新聞広告掲載「フォーラム」 1回
- 読売新聞広告掲載「フォーラム」 1回
- 朝日新聞広告掲載「フォーラム」 1回

(5) ホームページ

- ディスクロージャー等更新 3回

(6) 社会福祉協議会ボランティア活動参加

- 清掃活動 5月13日（鹿児島市内）

4 相談員の稼働状況

(1) 相談事業（ボランティア支援活動員数：41名）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	39	44	41	35	41	34	37	30	31	28	33	34	427

(2) 直接支援事業（犯罪被害相談員2名, 直接支援員15名, 同候補者6名：計23名）

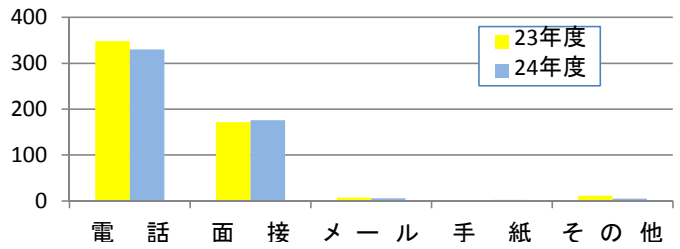
月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	7	14	18	12	6	12	17	47	12	22	7	33	207

平成24年度 活動状況総計(平成24年4月～平成25年3月末)

平成24年度 総計	相談	専門家	直接支援
	519	37	100

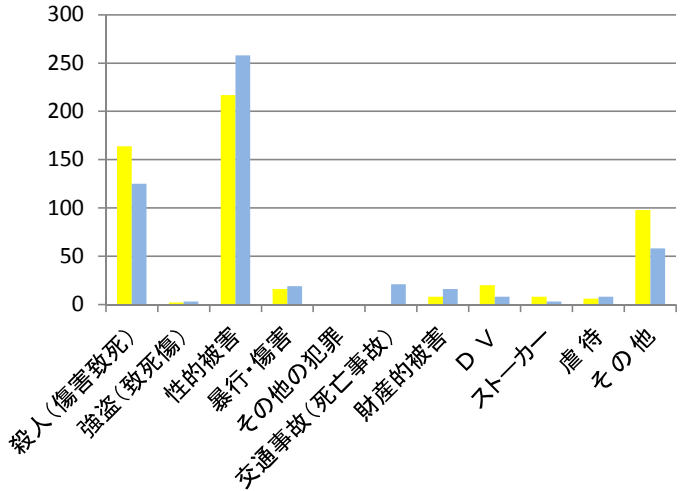
1. 相談手段(専門家支援、直接的支援含む)

	23年度	24年度	対比
電話	348	330	-18
面接	172	176	4
メール	7	6	-1
手紙	1	2	1
その他	11	5	-6
合計	539	519	-20



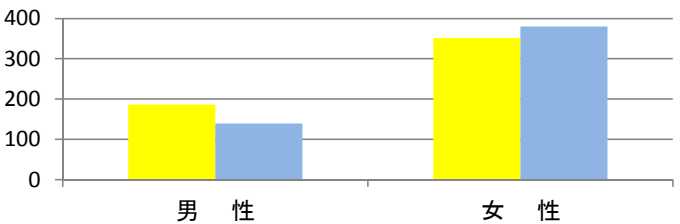
(1) 相談内容

	23年度	24年度	対比
殺人(傷害致死)	164	125	-39
強盗(致死傷)	2	3	1
性的被害	217	258	41
暴行・傷害	16	19	3
その他の犯罪	0	0	0
交通事故(死亡事故)	0	21	21
財産的被害	8	16	8
DV	20	8	-12
ストーカー	8	3	-5
虐待	6	8	2
その他	98	58	-40
合計	539	519	-20



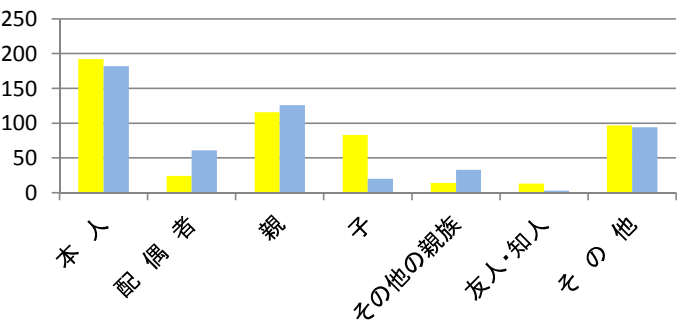
(2) 性別

	23年度	24年度	対比
男性	186	139	-47
女性	352	380	28
不明	1	0	-1
合計	539	519	-20



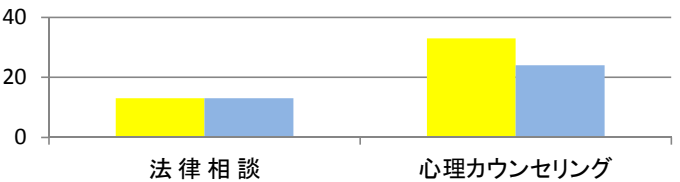
(3) 相談者との関係

	23年度	24年度	対比
本人	192	182	-10
配偶者	24	61	37
親	116	126	10
子	83	20	-63
その他の親族	14	33	19
友人・知人	13	3	-10
その他	97	94	-3
合計	539	519	-20



2. 専門家支援

	23年度	24年度	対比
法律相談	13	13	0
心理カウンセリング	33	24	-9



3. 直接的支援

	23年度	24年度	対比
警察関連支援	0	0	0
裁判関連支援	55	63	8
検察庁関連支援	8	5	-3
行政等付き添い	2	2	0
病院等付き添い	0	3	3
自宅訪問	5	5	0
物品供与・貸与	3	7	4
生活支援	5	5	0
その他	8	10	2
合計	86	100	14

